

令和7年度／幼児の親の家庭教育学級「こどもとともに」秋コース

# みんなで話そう。幼児の子育て

はじめての子育てはハラハラドキドキ、イライラの連続。  
きょうだいできて、さらに大変になったと感じる方もいるでしょう。  
この学級では、子育てをする上での悩みや不安などをみんなで話し合い、  
こどもへの理解を深め、人と関わる力を育んでいきます

日時

10月7日～11月18日(毎週火曜日／7回講座) 9:45～11:30

※一時保育利用者は9月30日(火)にオリエンテーションがあります

場所

江東区青少年交流プラザ 3階セミナールーム B

亀戸 7-41-16



一時保育  
あります



第1・2・7 回講師

臨床心理士 公認心理師

村上 順子さん

教育センターや子ども発達支援センター、乳幼児健診等、こどもの育ちに関わる相談業務を経験し、現在は小学校スクールカウンセラーに従事する。

## こどもとくらす

みんなはどうしているんだろう  
こどもの行動と成長について  
こどもと私の変化を振り返って

講師からのメッセージ

「こころ・からだ」の声に耳を澄ませながら、大人もこどもも自分らしく、生き生きと暮らしていける方法を探していきたいと思います。



第3 回講師

助産師

安宅 満美子さん

## 睡眠と生活リズム

訪問看護ステーションレインボーコンパス管理者。2004年「母乳育児相談マミサポーター」を開業。母子の家庭訪問事業や子育て支援センター等での育児相談、助産院での出産介助など、約25年助産師として活動する。



第4 回講師

佐久大学信州短期大学部

菊地 大介さん

## 遊びをととした運動発達について

福祉学科准教授。教員として保育者養成校の教育に関わったことを機に、自ら保育士資格を取得し保育の世界へ。東京都認証保育所ウッドキッズ等で保育士、有明教育芸術短期大学で准教授としての勤務を経て、現職。



第5 回講師

管理栄養士

平川 あずささん

## 食べる喜びを育てる

博士(生活科学)。小学校、病院勤務等を経て、月刊「食生活」編集部へ転職。国立健康・栄養研究所研究員、東京医療保健大学非常勤講師、内閣府食品安全委員会技術参与等を経て現職。近著に「最強の食事戦略」(共著)がある。



第6 回講師

(一社) ママリングス

秋山 美聡さん

## 子育てしやすいまちへ～地域とのつながりを考える～

2児(小5、小2)の母。事務職として就業する傍ら、ベビーシッターや子どもに関わる仕事を始める。2023年(一社)ママリングスと出会い、かおる食堂の運営等、地域での子育て支援を始める。

主催：江東区教育委員会

- 対象・定員 区内在住、幼児を育てる保護者 20 名  
※申込多数の場合は抽選(未参加の方優先)
- 一時保育 1 歳 3 ヶ月(第 1 回時点)から就学前のこども 15 名程度  
※1歳3ヶ月未満のこどもは、学習室で親と一緒にご参加ください。
- 費 用 保育保険料 100 円(一時保育利用の方のみ、1 回目)に支払)
- 申込方法 区のホームページからお申込みください。(下記二次元バーコード参照)  
※はがきの場合は、以下の内容を記入し郵送してください。

講座名「幼児の親の家庭教育学級」

郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、  
こどもの名前(ふりがな)・性別・生年月日

●締 切 9 月 9 日(火) 必着

#### 〔申込・問合せ先〕

〒135-8383 江東区東陽 4-11-28  
江東区教育委員会事務局地域教育課  
地域学習支援係 TEL 3647-9676(直通)



←区 HP はこちら

#### ★アクセス

JR 亀戸駅東口徒歩 12 分 都営新宿線大島駅徒歩 13 分  
都バス 亀戸七丁目下車 徒歩 3 分  
縦川大橋北詰下車 徒歩 5 分

## 参加者の声

- 似たような状況の方と関わる事ができて、心の余裕ができました。
- 子育て方法の迷いが解消できました。
- 座学の回があったり、グループワークの回があったり、毎回同じではない点が良かったです。
- こどもの反応を見て、考えたり行動したりするようになり、自分なりの育児でいいんだと思えるようになりました。

### 一時保育利用者より

- 安心して講義に集中することができました。
- 家ではしてあげられないことを、経験させることができました。
- 回を重ねるごとにこどもの成長を感じられました。
- 毎回同じお友達がいるという環境が良かったです。



続けて参加することで  
おともだちもできるよ